

## ◆「LRRi ニュース」令和6年（2024年）3月号◆

### ●「LRRi 技術資料」Vol. 2 の編集を終えました

先にご案内致しました「LRRi 技術資料」(Vol. 2)の投稿が1月31日に締め切れ、投稿された原稿（3編）の編集が終わりました。本件は常田顧問に加えて岸田副代表理事と須田副代表理事にご尽力いただきました。なお、原稿は近日中にHPにアップ予定です。

### ●「エルリ塾 Part3」の反省会を開きました

10月5日から開始しました「エルリ塾 Part3」は「座学」と「通信添削」の2本立てとし、“自己研鑽による技術力向上”と“技術資格取得支援”を念頭に置き、多様で強力な講師陣を揃えて実施いたしました。第5回講義を1月25日に、模擬面接を令和6年2月8日に実施し、全行程を終了いたしました。

5	2024年1月25日（木） 【講座】(参加者プレゼン) 16:30～18:30	旬な用語【5】（防災・減災）	伴 講師
		総論（受験の意義と秘訣）	常田講師
		ディスカッション・最後に	安原講師

5a	2024年2月8日（木） ⑩面接実施	旬な用語【5】論述問題出題・(メ切 2/8)	(返送 2/15)
		受験テク⑨（地盤判定士）	岸田講師
		受験テク⑩（面接受け方）	丸山講師

2月8日の模擬面接では、春山俊仁氏（賛助会員(株)福山コンサルタント登録メンバー）2023年度二次試験合格者（鋼構造・コンクリート）をお招きして被面接者として役割を演じていただきました。また、受講者のおひとりからは、補強土に関する設計のご経験をプレゼンをいただいたのちに、口頭説明の体験をしていただきました。

### ●「役員&会員だより」令和6年3月号をお届けしました

3月号は、賛助会員所属・原田道幸さまが執筆されました。タイトルは、『「伝える」「彩る」「守る」～100年～』です。今までとは少し異なる興味深い内容になっておりますのでご一読ください。

### ●安原代表理事が地盤工学会中部支部で講演されました

地盤工学会中部支部の要請で、きたる令和6年3月14日（木）に講演を行いました。多くの方々にご参加いただき、多くのご質問や示唆に富むご助言をいただきました。特に、東海地方は、地盤沈下に加えて、海面上昇や大規模地震が想定されるため、このことへ強い関心をお持ちであることを認識いたしました。なお、資料は後日HPに掲載される予定です。

★「第4回技術者講座」を計画中です

例年に倣って今年も（一財）土木研究センターさまと共同主催のもとに、以下の要領で「第4回技術者講座」（『インフラ強靱化のための最近の技術』を開催予定です。

+++++

1. 日 時 令和6年5月15日（水）13:30～16:35 及び  
令和6年5月22日（水）13:30～16:50 計2回

2. 方 法 オンライン（Zoom使用）

3. 主 催 （一財）土木研究センター（[www.pwrc.or.jp](http://www.pwrc.or.jp)）  
（一社）地域国土強靱化研究所（<https://lrri.or.jp>）

4. 共 催 地盤工学会関東支部

5. 後 援 土木学会関東支部茨城会

+++++

地盤工学会関東支部の共催を承認いただきました。詳細はホームページにアップしていますのでご覧のうえ、ご参加ください。